

選考試験 専門記述式問題 (学芸員(民俗)／民俗学)

次の各問について、解答せよ。

問題 1

次の用語、動向、施設等について、説明しなさい。

- ① 民俗
- ② 民具
- ③ 民藝
- ④ ハレとケ
- ⑤ 国立民族学博物館所蔵 EEM 資料
- ⑥ ヴァナキュラーと民俗学
- ⑦ 現代アートの民俗学的転回
- ⑧ 瀬戸内海歴史民俗資料館

問題 2

大森貝塚の発掘調査で有名なエドワード・S・モースがアメリカに持ち帰ったいわゆるモース・コレクションの特徴や意義について、関連する彼の著作とともに説明しなさい。

問題 3

近年、博物館業界では、館としての収集基準や廃棄基準の明文化、作成が求められている。その背景やそのことに対するあなたの考えを述べなさい。

問題 4

あなたは学芸員として、既存の収蔵庫とは別に新たな民俗資料(有形・無形)の収蔵施設を検討することになった。あなたが考える新たな民俗収蔵庫のコンセプトや目ざすもの、要件(仕様、設備)などについて具体的に述べなさい。

問題 5

有形民俗資料（民具を含む）を収集保管し、研究展示活用する意義について論述しなさい。

問題 6

高度経済成長期以降の急激な生活スタイルや用具の変化、少子高齢化やコロナ禍を経ての地域社会や祭り、民俗芸能などの存続危機などを受けて、民俗分野の学芸員としてどのような考え方で博物館活動に取り組めますか。民俗学の学問的性質などをふまえて、具体的に述べなさい。